

第5回 鏡野中学校体育祭

9月5日(土)、鏡野中学校で第5回鏡野中学校体育祭が開催されました。生徒たちは大会スローガン「苦難乗越〜鏡野魂で意志をつなげ〜」のもと優勝を目指しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、PTA参加型競技の中止等プログラムの変更や観客席の配置変更等がありました。生徒が参加する競技はすべて行うことができました。

プログラムは学年毎のクラス対抗リレーを中心に、『因幡の白兔』といった伝統的な競技や、生徒たちが考案した学年企画競技等バラエティーに富んだ種目が用意され、それぞれの競技で熱戦が繰り広げられました。

また、リレーで順位が入れ替わったりダンスで華麗な演技が決まったりすると、観覧席からは保護者たちの大きな声援や拍手が送られ、会場全体が一体となったようでした。



第2回 OKUTSU 芸術祭

9月12日(土)、道の駅奥津温泉で第2回OKUTSU芸術祭の開会式とオープニングコンサートが開催されました。このイベントは、令和6年度に鳥取県立美術館が開設される倉吉市に向けて鏡野町を縦断する国道179号線を「高速道路では味わえない各駅停車でアートが楽しめる魅力ある沿線・エリアに創り上げることを」を目的に開催されています。また、奥津温泉街や国道179号沿線の店舗等に美作品を展示しており、作品や芸術に取り組み姿勢を見ていただき発信することで鏡野町や美作国に芸術文化を芽生えさせ育てていくことを目標としています。

開会式では総合ディレクターの辻本高廣かがみの近代美術館長から挨拶があり「第2回となるこの芸術祭は、今年は『コラボレーション』を一つのテーマとしており、美術だけでなく音楽とのコラボレーションも組み込まれています。お寺ライブやオルゴールコンサートをはじめとして、10月18日(日)には鏡野町有線テレビでかがみのミュージックライブを4時間30分の生放送を予定しています。観れなかった方もYouTubeにアップロード予定ですのでそちらで観ていただければと思います。また、芸術祭として我々の目指すところは鏡野・奥津・上齋原・富のエリアの価値の創造向上であり、それはお客様・地域の方々がお互いに協力し、満足することが重要だと思います。芸術祭も町の発展とともにコラボしながら発展できればと思います。」と今後の展望についても話されていました。

